

# NPO 法人「飛んでけ！車いす」の会

## 2017（平成 29）年度 事業報告書

### （海外事業）

#### 1) 車いす輸送事業

##### ①車いすを届ける

本年度は 113 台の車いすを届けました。個人旅行の方も、団体旅行の方も、幅広い年代の旅行者の方に車いすを運んでいただきました。北海道札幌清田高校や北星学園女子高校、JICA「世界の笑顔のために」プログラム、千歳ロータリークラブからも多くの車いすを届けました。活動を開始した 1998 年から 2017 年 3 月末までに、80 カ国へ 2809 台の車いすを届けました。マダガスカルが新しい届け先になりました。1 台ずつ丁寧に身体に合ったものを届けることや情報開示はできましたが、預入手荷物制限の現状把握は、航空会社、運送会社に電話問い合わせや訪問をしましたが、新しい解決策はみつかっていません。

##### ②提供された車いす

本年度は、個人・福祉施設・病院から 130 台を提供していただきました。リピーターの方や団体も多く、いただいた車いすはサイズや用途が合うものから、海外へ運ばれています。車いすの提供をきっかけに会員になっていただくケースもあります。

##### ③車いす整備

整備ボラは毎週火曜日に定例の整備活動を行いました。また、NEC 関係者や個人の皆さんも第 4 土曜日に活動を行いました。札幌清田高校・北星学園女子高校、札幌新陽高校の生徒が自分たちで車いすを整備して、マレーシア、カンボジアに運びました。

#### 2) 車いす海外整備事業

2017 年 11 月末から約 1 週間、ネパール・カトマンズの施設において、「車いす整備・修理講座」を行いました。整備から 3 名、サポート 3 名が参加し、実施しました。受講生 20 名のうち車いす参加者が 14 名でした。熱心に学び、自分で工夫して次々と修理・整備をしていく姿もみられました。帰国後も、その技術を他の人たちにも伝達している様子もあります。

JICA 草の根技術協力事業で「車いす整備・修理技術の移転 in Bali」が採択され、2017 年 11 月ごろより、打ち合わせが続いています。

### （国内事業）

#### 1) 広報活動

①会報誌「とべとべ」を年 3 回（71-73 号）制作・発行しました。また、英語のホームページを一新して、海外からも連絡・募金をいただけるように整備しました。そのほか、ホームページや Facebook から情報発信しており、会員の定着に貢献しています。

##### ②講演活動と報道

「飛んでけ」の講演活動では活動の紹介のみならず、海外の福祉事情や障がい者の生活を伝えるなど、幅広い視点でおこなっています。本年度は、北星学園高校、山の手養護学校、札幌エルプラザ、千歳ロータリークラブなどで講演する機会がありました。北海道新聞に 4 回掲載されました。また NHK 国際報道局の取材があり、世界各地に活動が紹介されました。

### ③パラダイス・カフェ

ベトナム、インドネシア、モンゴルからの留学生を招き、その国の食べ物をいただきながら、国の紹介や車いす事情などを話していただく国際交流の会として3回開催し、合計80名の方が参加していただきました。新規会員の獲得にも貢献しています。

### ④カレンダープロジェクト

多くの企業・団体や会員の皆様のご協力のもと、12月28日（木）に地下歩行空間にて、リサイクル販売会を行いました。本事業は恒例となっており、多くの市民の方にカレンダーを購入していただきました。経費を引いた収支は140,942円で1日開催としては最大の収入となりました。

## 2) その他事業

### ①2017年度参加イベント

北海道NGOネットワーク協議会主催の国際協力フェスタ2017に参加し、パネルでの活動紹介を行いました。

### ②黄色いレシートキャンペーン

毎月11日の黄色いレシートキャンペーンに参加。イオン桑園店店頭にて声掛けを行いました。2017年分として2018年4月に商品券として94,300円いただきました。

### ③車いす国内レンタル拡充

レンタル規定についての見直しを定例会で話し合っ、会員特典として「車いすの貸し出し規定」を定め、貸し出し利用がしやすくなるとともに、サービスを利用する人が会員となるため、会にも会員にも利点があります。

### ④国内整備講座

豊平区と白石区で「車いすの日常点検と簡単整備講座」を開催しました。それにともない、同名の冊子も500部作製し、希望者に配布しました。このような参加型の整備体験イベントを公共の場で行うことは高齢化社会にむけての社会のニーズにも合致します。また、札幌市市民活動サポートセンターからの委託として、「子ども整備体験」も行っています。

### ⑤受賞

北海道新聞ボランティア奨励賞をいただきました。

### ⑥MLの整理

今まで登録いただいたものを整理して、新しくスタートしました。会議やイベント、ボランティアの案内を迅速に伝えられるようになりました。

### ⑦20周年事業

6月より、実行委員会を作り、3回の打ち合わせを重ね、いくつかのプロジェクト・イベントを実施する準備をしています。